



発行：日本ファミリーホーム協議会
 発行日：平成27年8月10日
 発行人：ト蔵康行
 編集：日本ファミリーホーム協議会事務局
 連絡先：〒107-052 東京都港区赤坂9丁目1-7-856号
 TEL) 03-3404-2024
 FAX) 03-3404-2034
 http://www.japan-familyhome.orz



contents

- ◆平成27年度会長あいさつ
- ◆新しく副会長2名が役員会に入りました！
- ◆役員等改選
- ◆理事紹介
- ◆自己紹介
- ◆ご存知ですか？パソコンを使った会議
- ◆総会報告
- ◆事務局について
- ◆厚生労働省へ要望書提出

- ◆自民党
「児童の養護と未来を考える議員連盟」
FHの現状プレゼンテーション
- ◆ホームページリニューアル
- ◆運営会議報告
- ◆ブロック活動予定
- ◆日本ファミリーホーム協議会会員のしおりについて
- ◆協議会役員による相談受付について
- ◆徳田副会長退任のあいさつ
- ◆第10回ファミリーホーム全国研究大会お知らせ
- ◆第11回ファミリーホーム全国大会開催決定！

新年度

あいさつ

平成二七年度より二年間、引き続き本会の会長を務めさせていただきましたことになりました。どうぞ宜しくお願い致します。

ファミリーホーム制度化から六年が経過し、全国での開設数は二五〇を超えました。里親からの開設だけでなく、施設職員経験者や法人による開設など形態の多様化は更に進んでいます。また、ご存知のように今年度からの一五年計画の中で、里親制度とともに大幅な拡充が期待されているところであります。

今年度、大きく三つの活動の柱を立てました。一つは、ブロック代表者を運営会議と改め、会員の皆さんのご意見や要望をより会の活動に反映できるように、そして、会の活動や方針を今まで以上に目に見える形にすること。

二つ目は、各ブロック活動の活性化。もともと全国大会だけでなく、地域での活動も欲しいという会員からの要望で始まったブロック活動ですが、その内容は地域での差が大きいというのがこれまでの現状でした。

これがこれまでの現状でした。ファミリーホームの開設数の増加と併せ、多様化が進めば進むほど、「家庭養護」としてのファミリーホームのあり方を確認していくことは、必要になってきます。ファミリーホーム相互の交流や情報交換、研修の場としてブロック活動が更に活発になることが望まれます。是非、積極的にご参加ください。

三つ目は、事業調査委員会の設置。制度の運用に地域間格差の大きいことが、課題となっています。こうした課題を整理し、制度の改善につなげていきたいと



日本ファミリーホーム協議会
会長 ト蔵康行
東北ブロック ざおうホーム

考えています。関連して、「社会的養護とファミリーホーム」の編集委員会からは、「ファミリーホームの開設・運営マニュアル」の発行をという提案も出されています。

また、今年度の総会では、「日本ファミリーホーム協議会倫理綱領」の採択に至りました。私たちファミリーホームに携わる者の行動規範として、心に留めていただきたいと思います。

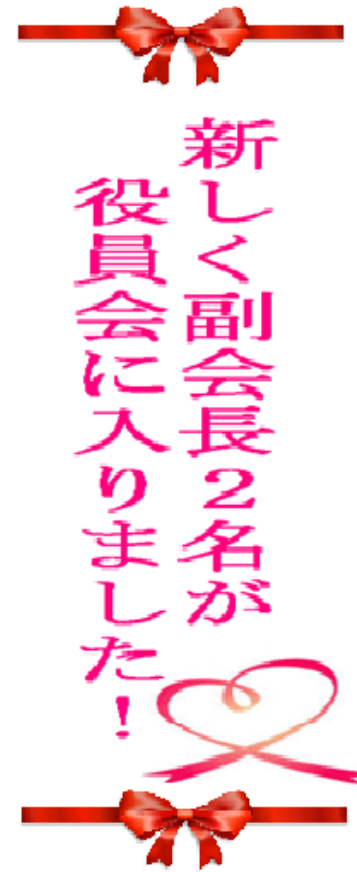
まだまだ協議会自体、課題のあるところですが、会員の皆様には、是非、会の活動だけでなく、運営にも積極的に加わっていただくことを願っています。それぞれに子どもの養育という一番大切な現場を持ちながらの会の運営です。ご協力のほど、宜しくお願い致します。

平成5年に里親になり今日までたくさん子ども達と暮らしてきました。

里親ファミリーホーム連絡協議会の頃から籍を置きながら今日まで何もお手伝いができずいましたが、今回ご指名を頂き、微力ですがお手伝い出来ること、うれしく思います。私自信特別な取り柄があるわけではなく、家庭での養育以外の事は出来ない事も皆さんに理解して頂きたく思います。

それでも今まで協議会を支えてくださった皆さんと、新たにメンバーになってくださった仲間と一緒に力を合わせて、会員の皆さんの顔を思い出しながら家庭養育の必要性を知ってもらいたいと思います。そうなるよう、会長、事務局のお手伝いをさせていただき役員としての活動をしていきたいと思っています。

全国で日々養育に力を注がれている皆さん、私頑張ります！皆さまどうぞよろしくお祈いします。



副会長
東海北陸静岡ブロッ
すずきさん家
鈴木二光代

副会長
麦の子会むぎのこ
総合施設長
北川聡子



よろしく
お願いいたします。

ファミリーホームガブリエルを運営している社会福祉法人麦の子会で総合施設長をしています。法人には、ファミリーホームの委託児・職員の里子合わせて、社会的養護の必要な24名の子どもが、それぞれの家庭で暮らしています。

ほとんどの子どもが発達に困り感を持つ子ども達ですが、法人が障害児支援をしているので、法人のバックアップもありつつ、皆で助けられたり、助けたり協力しながら一人一人の子どもが自己肯定感を持ち、健全に育つよう頑張っています。(私も里親です。)

これからは、卜蔵会長を補佐し、役員の方々と手をつなぎ、日本の社会的養護を必要とする子ども達の家庭養護のためにファミリーホームがより良い方向に発展していけるよう微力ながら努力していきます。よろしくお祈い致します。

協
議
会
新
体
制

役員改選

| | | | | | | | | | | | |
|--|---|--|--|---|--|---|--|---|--|--|--|
|  事務局 小松拓海 (ワングズハウス) |  社会的養護とファミリーホーム 編集委員長 若狭一廣 (陽気ぐらしの家わかさ) |  監事 伊藤貴啓 (大学教授) |  監事 村田和木 (ライター) |  事務局次長 倉橋幸彦 (くらちゃんハウス) |  会計 前川知洋 (FH上野) |  事務局長 宮本昇 (FHひまわり) |  副会長 鈴木二光代 (すずきさん家) |  副会長 北川聡子 (麦の子会) |  副会長 長谷川寛治 (FHはせがわ) |  副会長 元藤大士 (元藤ホーム) |  会長 ト蔵康行 (ざおうホーム) |
|--|---|--|--|---|--|---|--|---|--|--|--|



近畿ブロック代表理事
 荘保共子 (こどもの里ファミリーホーム)
 上野眞一 (和楽ホーム)

北海道ブロック理事
 北川聡子 (副会長兼務)

九州ブロック代表理事
 大柳弘幸 (大柳ホーム)
 本田雅士 (つばさホーム)

東北ブロック理事
 成島利英 (FHかけはし)

沖縄ブロック代表理事
 神谷眞行 (みんなの家)
 仲松美智子 (仲松ホーム)

関東甲信越ブロック代表理事
 山本節子 (ほーむばあばば)
 渡辺利江 (ほーむみのりのもり)

東海北陸静岡ブロック代表理事
 伊藤龍仁 (FH☆マギカル)
 藤林 誠 (シャロームの家)

中国四国ブロック代表理事
 藤本晴子 (FHおふし)
 安東秀子 (FHきぼう)



**ブロック活動の活性化を目指し、
ブロック代表と呼ばれていたものを「理事」としました。運営会議と命名された会議にて、任命状を授与。会全体の活性化も狙っています。↓が職務です。**

- (1) ブロック理事はブロック内の意見を纏めるとともに、協議会事業が円滑に推進されるよう、ブロック内での中心的役割を果たすものとする。
- (2) ブロック理事はブロック内の会員相互交流や研修など活発なブロック活動を推進するものとする。
- (3) ブロック理事は当該ブロックの一元的情報窓口として、情報の収集及び発信に取組むものとする。
- (4) 運営理事は運営会議において、経験や地域に拘らない視点から審議に参画し、事業推進の役割を果たすものとする。
- (5) ブロック理事は、年度の事業報告、会計報告を事務局に提出し、会費のあり方を明確にするものとする。

任命状

殿

平成27年度5月21日付で、貴殿を、
近畿ブロック理事
に任命します。下記の職務に努めてください。

任期を平成 29 年度3月末日までとします。

- (1) ブロック理事はブロック内の意見を纏めるとともに、協議会事業が円滑に推進されるよう、ブロック内での中心的役割を果たすものとする。
- (2) ブロック理事はブロック内の会員相互交流や研修など活発なブロック活動を推進するものとする。
- (3) ブロック理事は当該ブロックの一元的情報窓口として、情報の収集及び発信に取組むものとする。
- (4) 運営理事は運営会議において、経験や地域に拘らない視点から審議に参画し、事業推進の役割を果たすものとする。
- (5) ブロック理事は、年度の事業報告、会計報告を事務局に提出し、会費のあり方を明確にするものとする。

平成 27 年 5 月 21 日
日本ファミリーホーム協議会

会長 ト蔵康行

運営会議で 任命式



近畿B理事 庄保さん



沖縄B理事 神谷さん



九州B理事 本田さんと大柳さん



北海道B理事 北川さん



東海・北陸・静岡B理事 藤林さんと伊藤さん



関東甲信越B理事 渡辺さんと山本さん



中国四国B理事 藤本さん



東北B理事 成嶋さん



運営理事 小松拓海さん



宇佐神望さん

平成27年度は、 ブロック活動の強化

自己紹介!

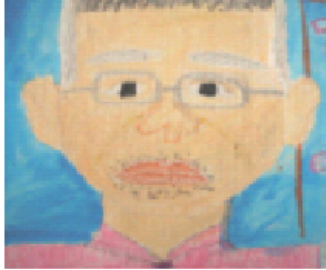
原稿を寄せてくださった方
ありがとうございます



子ども達中心の和太鼓チームの代表です
ひとこと：ブロック担当制が出来て、その役員を担当しています。協議会が、変わろうとしている時期です。制度の中身も変化しつつある今の時期に、多くの仲間と共に思考し、前進していくことを実感しています。さらに多くの仲間と共に、子どもたちとの生活を向上させるよう、頑張りたいと思います。

ブロック名：関東甲信越ブロック
ホーム名：ホームばあばばば（東京都）
名前：山本節子
趣味：手織り

関東甲信越ブロック代表理事



沖縄ブロックは、平成23年協議会設立、「ホームの悩みは皆の悩み」のもと毎月第3木曜日に定例会を開催。25年度からは児童相談所、里親支援専門相談員、こころサポートの参加により、充実した会議となっております。

ブロック名：沖縄ブロック（9ホーム）
ホーム名：みんなの家
氏名：神谷眞行
趣味：歩くこと・読書・習字・三線

沖縄ブロック代表理事



10月9日「近畿ブロック41ファミリーホーム総会」を開催。府・県・市の担当者も交え行政の対応の違いも明確にします。来年春に1泊キャンプ等を実施し、委託児童当事者のエンパワメントをはかりたいと考えています。

ブロック名：近畿ブロック
ホーム名：こどもの里ファミリーホーム
氏名：萩保共子（しょうぼ ともこ）
趣味：動物や酒と戯れること。ドライブ。



近畿ブロック代表理事



ひとこと：今回初めて九州ブロックの理事になりました本田と申します。ブロックの活動としては現在大分大会で大柳様初め大分県の皆様審判中というところです。長崎県では、今年友永ホーム 友永様を会長としてファミリーホーム連絡協議会を立ち上げ毎月一回連絡会を行っています。これからです…

ブロック名：九州ブロック 長崎県
ホーム名：つばさホーム氏名：本田雅士（ほんだまさし）
趣味：写真の撮りっぱなし

九州ブロック理事



はじめてでなにもわかりませんが、よろしくお願いたします。来年の全国大会に向けて準備など、がんばりたいと思っています。

ブロック名：関東甲信越
ホーム名：ホームみのりのもり
氏名：渡辺利江
趣味：読書

関東甲信越ブロック代表理事

本年度のブロック活動は、岡山県倉敷市の美観地区において11月中旬ごろに研修を開催する予定。そこで会員の意見を集約し、今後の活動の方向と、どう工夫していくかを話し合いたいと思っている。

ホーム名：ファミリーホームきぼう
氏名：安東秀子
趣味：ミシンをさわること でも下手。



中国四国ブロック代表理事

家庭ではファミリーホーム「陽気ぐらしの家わかさ」の養育者として、家族みんなからいじめられている（いじられている？）毎日を送っています。趣味はペット飼育で、金魚から熱帯魚、果ては爬虫類まで多岐にわたります。最近子どもたちからすっかり相手にされなくなったからか、お気に入りのカメに名前をつけて話しかけている姿が哀愁を誘っています。

「社会的養護とファミリーホーム」は年1回発行の雑誌で、毎年行われる全国研究大会の報告や特別企画が掲載されています。第6号からは頼もしい企画委員も増員し、強力な編集体制で臨んでいます。社会的養護の啓発、ファミリーホームの周知にも是非ご活用願えれば幸いです。



氏名：若狭一廣
福村出版「社会的養護とファミリーホーム」編集長

監事



氏名：伊藤直啓
趣味：なし
所属：名古屋芸術大学人間発達学部教授

自己紹介

1980年7月名古屋市生まれ。15歳の冬、多額の借金から父が失踪し、母と弟と夜逃げ。半年後の夏、父と再会。悲惨な最期の姿でした。

日本福祉大学、国立武蔵野学院附属教護事業職員養成所を経て、25歳～13年間、夫婦小舎制の教護院で子どもたちと暮らしておりました。38歳で燃え尽きて退職し、教員に転職。現在、名古屋芸術大学人間発達学部で教授をしております。2年間、宜しくお願いします。

監事



氏名：村田和木

私はライターで、「親が育てられない子どもを社会はどう育てるか？」をテーマに活動しています。2005年8月末、「里親ファミリーホーム全国連絡会」の設立総会時に会員になって以来、「お手伝い」という形で関わってきました。しかし、2013年5月の定期総会でのあまりの迷走ぶりに危機感を覚えて監事に立候補し、今年度から2期目に入ります。会員みんなが率直に意見を言える、風通しの良い協議会になってほしいと願っています。

私自身は、平成18年から協議会の活動に加わり、その中で多くのことを学び、育てられてきたという実感があります。会員の皆さんに協議会に入っていて良かったと言っていただけのような活動の充実に努めたいと思います。



職名：会長
ホーム名：ざおうホーム（宮城県）
氏名：卜蔵康行
趣味：スポーツ（スキー、水泳など）

会長



職名：副会長
ホーム名：元藤ホーム
氏名：元藤大士
趣味：音楽・農作業

FHの要望事項を地域からもっともっと吸い上げ、厚労省へ伝え実現できるチャンスなので努力したい。地域格差の状況を理解し、少しでも是正したい。里親やFH職員の身分保障や地域の人たちとの共生を実現できる仕組みを考えていきたい。

副会長

これまでの2か年は団体としての基盤づくりに努めてきましたが、引き続き副会長として選任されましたので、これからの2か年はファミリーホームを支える協議会づくりに努めてまいります。



ホーム名：ファミリーホームはせがわ
氏名：長谷川寛治
趣味：囲碁

副会長

覚えてくださいましたか？ファミリーホーム上野セーの「うえの」☆=>=>(+_+)「こうずけ」ですよ「こうずけ」群馬県で地味に暮らしていますが、前期途中から会計として役員会に入りました。事務局として携わりながら事務局長任せであったことを反省しつつ、気が弱くあまり督促とかできませんが、会費の入金



職名：会計
ホーム名：ファミリーホーム上野
氏名：前川知洋
趣味：スポーツ観戦（特にラグビー&タイガース）

お願いします。極力無駄を省き明朗会計に努めますので、温かい目でお見守り下さい。日々子どもたちに囲まれ喜びもあり、喧嘩に悩まされることもありますが、成長を楽しみにがんばるべ(^_^)ノ

事務局次長



ホーム名：くらちゃんハウス
氏名：倉橋幸彦（くらはしゆきひこ）
趣味：トライアスロン

ひとこと

私ごととして、養育と事務局の仕事で手いっぱい。嫁にも家族にも助けていただきながらの事務局です。不備な部分もごさいますがよろしくお願いたします。会報も担います。ファミリーホーム養育者として、「養育優先」ですが、ソーシャルアクションの第一機関の自覚を持ち、会員の皆様の声が国政に、ファミリーホームの良さが全国に響き渡るよう奮闘していこうと思います。

会計

総会報告

| | | | | |
|---------|---|---------------|----|---------|
| 日時 | 平成 28 年 5 月 21 日 | | | |
| 場所 | 日本財団会議室 | | | |
| 内容 | 1 開会の言葉 | | | |
| | 2 会長挨拶 | | | |
| | 3 議長選出 徳田副会長 | | | |
| | 4 議事 | | | |
| | 第1号議案 | 平成28年度事業報告 | | |
| | 第2号議案 | 平成28年度決算報告 | | |
| | 第3号議案 | 平成28年度監査報告 | | |
| | 第4号議案 | 会則改正 | | |
| | 第5号議案 | 平成27年度事業計画(案) | | |
| | 第6号議案 | 平成27年度予算(案) | | |
| 第7号議案 | 倫理綱領採択 | | | |
| 第8号議案 | その他 | | | |
| 5 議長解任 | | | | |
| 6 閉会の言葉 | | | | |
| 情報交換会 | | | | |
| 参加者 | 1号会員 | 34 名 | | |
| | 2号会員 | 2 名 | | |
| | 3号会員 | 0 名 | 総計 | 36 名 前後 |
| 委任状 | 141 | | | |
| 報告事項 | ⇒役員改選において、副会長の役職を二名追加。人選に至っては、参加者より立候補と推薦を募り、東海北陸静岡ブロック鈴木氏、北海道ブロック北川氏、九州ブロック大柳氏の名前がある。副会長の人選においては、会長が委任状を送り、北海道ブロック北川聡子、東海北陸静岡ブロック鈴木二光代に決まる。新たに、事務局次長を東海北陸静岡ブロック尾橋幸彦を任命 ⇒会則改正においては、ブロック代表を理事に名称変更し、新たに運営理事を置き、今までのブロック代表者会議に代わり運営会議を行う旨を提案 ⇒情報交換会においては、要望書についての意見の中で、高校生の措置費(事業費)についての意見が多く出され、熱い議論が行われた。 | | | |



開催日：平成27年5月21日 午後1時開会

開催地：日本財団

出席者：1号会員 34名 2号会員 3名

委任状：141 計178

定足数：会員数1号会員228人 2号会員12人に対し、定足数178

定足数満たし総会成立

議長：平成28年度副会長 徳田絵美 選出



議長
徳田副会長



今年の定期総会は例年より参加人数が増え、活気がありました。また、事務局の皆さんのおかげで総会資料等も充実してきました。画期的だったのは、ト蔵会長から「役員の立候補制」が提案されたことです。総会当日の提案だったため、今回はほとんどが留任となりましたが、次の改選までに選挙の準備を整えることになりました。「役員選挙」という、会員が主体的に運営にかかわれる仕組みができることで、会の活動が一層活発になることを期待しています。ファミリーホームが国の制度化になって丸6年。里親でも施設でもない「ファミリーホーム」がどのように家庭養護を担っていくのか？ 制度の見直しを含め、これからが正念場ではないかと思えます。(村田)

今回からパワーポイントを駆使して、ビジュアルにうったえてインパクトを狙ったのですが、開会5分前にPCがひんねし(すねる)を起こして冷や汗タラタラ、他のPCもまた、ひんねし…また伊藤貴啓さんにたすけていただきことなきを得ました(;^_^)へ..副会長の徳田さんが議長に推され女性の議長ということもあり、議事は和やかに順調に進かと思いましたが、途中会の運営、メーリングリストの扱いなどに対して真摯に討議されたことは、今後の方向性を模索する上でも意義深いものがあつたと思えます。新体制を発足させ、理事を置き運営会議を設けて各ブロックの動き一線を本会に吸い込めるようしました。当日は決まりませんでした、副会長に女性2名が就任してくださり、今後の躍動する協議会をご期待ください。(前川)



知ってほしい
事務局のこと
協議会のこと

平成26年度、試行錯誤の中で、事務局機能の強化について宮本事務局長を中心に、前川会計、倉橋（当時は事務局員）で協議してきました。家庭養護をしながらの事務局体制の在り方なので、多くの時間を要しております。しかし、協議会がより会員の皆様をサポートをするにあたり、事務局機能は協議会の心臓とも考えております。今年度は、事務局機能をより特化する狙いで様々のことに取り組んでおります。監事の村田さん、伊藤さんからのアドバイスをいただきながらより充実した協議会を目指そうと思っております。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。まずは宮本事務局長の挨拶です。



FHひまわり
宮本昇事務局長

趣味：昔は野球、テニス
今は呑みながら
カラオケ

今年度も引き続き事務局長をやることになりました。どうぞよろしくお願ひいたします。昨年度から事務局体制を充実すべく、会計に前川くん（群馬県ファミリーホーム上野）、事務的書類関係の整理を倉橋くん（愛知県）にやってもらえることになり、会員の皆様に多大なるご迷惑をお掛けしていたことが、少し解消され、更なる充実を図るため、今年度から主に書記を担当してくれる人をということで、小松くん（兵庫県）にお願ひすることができ、事務局体制の充実が図られました。これからも、会員の皆様の更なる発展充実が図られますよう頑張っておりますのでよろしくお願ひいたします。

事務局としては、副会長の鈴木二光代（愛知県）が広報担当につきます。広報活動と事務局がよりリンクされてくると、ソーシャルアクションにもつながりますよね。そんな体制で臨めるようにしていきたいと思ひます。



事務局分担としては

- 会費の管理：前川（ファミリーホーム上野）
- 名簿の管理：倉橋（くらちゃんハウス）
- 会議等書記：小松（ワズハウス）
- 事務局責任：宮本（ファミリーホームひまわり）
- 広報担当：鈴木二光代（すずきさん家）

※宮本事務局長には厚生労働省の窓口として、ソーシャルアクションに尽力していただきます。

この4名で事務局機能の強化を図っていきますのでよろしくお願ひいたします。

平成27年度の取り組みとしましては、

- 明確な事務局業務分担
- 各地域協議会活動結成支援
- 会費の振り込みをみずほ銀行からゆうちょ銀行へ
- 日本ファミリーホーム協議会会員名簿の整理
- 平成26年度の事業報告、平成27年度の事業計画（案）
の明文化と総会資料として配布
- 総会進行、プレゼンテーションソフトパワーポイントの使用
- 日本ファミリーホーム協議会会員のしおりの作成と配布

以上を事務局の27年度の取り組みとして実行をしております

その他業務については、運営会議（各ブロック理事、運営理事）からの発言をもとに役員会で協議し、肅々とこなしていこうと考えています。しかし、家庭養護と事務局の仕事の両立は、やってみてはじめてわかりましたが、大変な業務です。「家庭養護の優先」どこかで聞いた言葉でございますが、事務局も家庭養護優先で、できる限りのことをやっいていこうと考えております。皆様ご理解とご協力よろしくお願ひ申し上げます。



厚生労働省へ 要望書提出

日本ファミリーホーム協議会
会長 卜蔵 康行

5月22日、厚生労働省へ日本ファミリーホーム協議会要望書を提出してきました。厚生労働省で約1時間、要望書について説明。平成26年度役員を通じ、ブロック代表者へ、ブロック代表者には会員からの意見を吸い上げてもらい、日本ファミリーホーム協議会会員全体で取り組んだ要望書が完成をしました。詳細はホームページをご覧ください。



平成27年度ファミリーホーム関係要望書

ファミリーホームが国の制度として法定化してから6年が経過しました。この間、全国で252カ所のファミリーホームが開業され、今後、家庭養護の一層の推進という大きな方向の中、社会的養護にある子どもたちが生活する場として、質、量ともに充実を図ることが課題となってきます。今年3月に出されたファミリーホーム事例集の調査結果からは、子どもたちにとってより質の高い養育を提供し支援していくための制度改善の必要性和ファミリーホームの量を確保し、長くファミリーホームを運営できる為の環境整備などが意見としてあげられています。

つきましては、平成28年度予算の編成に際し、以下の事項について、ご尽力を賜りますよう要望いたします。

要望事項

1. 定員を割ったあとの一定期間、事務費の定員払いをお願いしたい
2. 補助者の勤務経験を養育者の要件として認めていただきたい
3. 保育所の利用を認めていただきたい
4. 高校生の措置費充実について
5. ファミリーホームのレスパイトを認めていただきたい
6. 障がい児受入れ加算を認めていただきたい
7. 措置延長を二十歳を迎える年度末まで認めていただきたい



| 取組 | 日時 | 動きの詳細 |
|----|--------|---|
| | 4月から8月 | 要望事項「定員払いについて」に関する調査、学習を行う |
| | 9月25日 | ブロック代表者会議にて要望書の概要について話し合う |
| | 10月初旬 | ブロック代表者会議にて要望書作成の計画書をメールにて提示。各ブロックで要望内容を精査。特に意見が多い措置費の定員払いについて会員ヒアリングを依頼し、ブロックの意見をまとめる。またその他要望についても意見を集める。 |
| | 2月5日 | ブロック代表者会議にて要望事項についてブロック意見を集約 |
| | 2月5日 | 役員会にて要望事項を7つに絞る 1 定員を割ったあとの一定期間、事務費の定員払いをお願いしたい 2 補助者の勤務経験を養育者の要件として認めていただきたい 3 保育所の利用を認めていただきたい 4 高校生の措置費充実について 5 ファミリーホームのレスパイトを認めていただきたい 6 障がい児受入れ加算を認めていただきたい 7 措置延長を二十歳を迎える年度末まで認めていただきたい |
| | 3月8日 | 会長が要望書のたたき台を作成（下記書類） |
| | 4月21日 | 役員会にて最終確認予定 |
| | 5月22日 | 総会後厚生労働省に提出予定 |



自民党「児童の養護と未来をを考える議員連盟」

会長塩崎恭久厚生労働大臣の総会で
ファミリーホームの現状と課題でプレゼンテーション

- 7月30日には、公明党児童虐待防止・社会的養護検討プロジェクトチーム会議に卜蔵会長が出席をしました。
- また、8月25日には自民党・社会的養護議連が、各団体からの要望をヒアリングするという趣旨で社会的養護関係機関を招集します。要望に関しては役員会を早急に開き、要望内容の精査に努めます。全国大会にて要望内容の報告をする予定です。



自民党に社会的養護の議員連盟、「児童の養護と未来を考える議員連盟」（会長塩崎恭久厚生労働大臣）があるのをご存知でしょうか。これまで会議には、全国児童養護施設協議会、全国乳児福祉協議会、全国母子生活支援施設協議

会の3団体が出席していましたが、今年から全国里親会と本会も出席することとなりました。3月から5月まで毎月1回開催され、3月は「児童相談所の現状と課題」、4月「里親制度の現状と課題」、5月「ファミリーホームの現状と課題」というテーマで各団体からの報告と質疑応答が行われました。ファミリーホームに関しては、あまりよく知られていないということを実感しました。さまざまな機会を通しての周知と働きかけが必要です。（会長 卜蔵）

今年度、協議会の新しい取り組みとして以前の「ブロック代表者会議」から協議会活性化を狙った「運営会議」が東京赤坂で開催されました。遠くは北海道、沖縄から各ブロック理事、運営理事、役員、監事が集まり、今後の協議会のための意見交換が行われました。議事録は以下の内容となります。詳細はホームページをご覧ください。次回は11月10日開催予定です。



報告1

1. 役員の役割分担

会長 総責任者

副会長

元 藤：相談窓口

長谷川：会則規約の管理 web 会議の管理

北 川：事業調査委員長

鈴木：広報

事務局

宮本：事務部門における責任 統括 厚労省窓口

前川：会費の管理 会計 HP

倉橋：会議議事録と名簿管理と連絡調整 HP

小松（運営理事）：書記 HP

報告2

2. 日本ファミリーホーム協議会の方向性

①協議会のしおりの作成

発行済み 会員に優しい協議会になるための第一歩

②会員拡大

新しい入会案内の作成と各行政窓口への発送 会費振込先の変更

③事業調査委員会の発足

北川聡子副会長委員長に、伊藤貴啓監事 村田和木監事 小松拓海運営理事がメンバー あと2名調整中

④協議会主催の研修会の企画

北川聡子副会長 伊藤貴啓監事 宮本事務局長で企画

⑤会員サービスの見直し

保険の見直し ブロック活動費の見直し等を提案

⑥事務局機能の強化

事務局の役割分担 伊藤貴啓氏からのスーパーバイズ

⑦各地域協議会活動発足の支援

協議会が団体設立に向け後方支援。現在愛知県（名古屋市含）、長崎県が協議会発足

⑧ブロック活動の強化について

ブロック活動費の支給について ブロック理事の役割を明確化 ブロック名簿の更新と配布の徹底

⑨ホームページについてと会員交流

HP 管理者に武井氏（雑誌編集）就任 メーリングリストの休止

⑩役員会オブザーバーとして伊藤貴啓教授

役員会のスーパーバイズ、助言者としての任命を提案

⑪日本ファミリーホーム協議会ロゴの作成

広報活動の一環としてロゴの募集、作成を考える

理事からの意見

<運営理事からの意見>

概ね役員会の方向性について了承をしてもらいながら、下記のような意見が多く見受けられた。

⇒養育中の子どもの訴える「人権侵害」において、人権侵害をした覚えのない養育者が守られる体制や、相談窓口のあり方を考えてほしい

⇒ブロック活動費や保険についても役員会で見直しを積極的に図ってもらい、よりよいものを提供していただきたい

⇒法人型のファミリーホームの入会についての新提案を協議したらどうだろうか

⇒都道府県における行政のファミリーホームに対する政策のあり方の違いについて、事業調査委員会には大きな期待をしたい。



雨で足もとの悪い中、平成27年7月6日13：00から、陽光ホテル会議室（赤坂）にて、参加者総勢22名（役員会7名 理事13名 監事2名）で今年度初となる運営会議を開催しました。会長からの挨拶で、この運営会議の「ねらい」を説明、理事の方々には任命状をお渡ししました。

役員会の報告をたたき台に、理事の方々等よりご意見やご要望を頂きました。およそ4時間、様々な意見交換が飛び交い大変充実した時間でした。以下が簡単な議事内容となります。みなさまも、ご意見等がございましたらブロック理事へご進言いただきたいと思います。

その後は皆さんで更なる意見交換のため、陽光ホテル一階の洋食店で交流会を行いました。



昨年5月20日、当協議会の総会において新たなホームページの作成や情報掲載の仕組みなどを検討するホームページ検討委員会の設置が決まり、8月3日の全国研究大会（札幌市）において、第1回委員会が開催されました。

メンバーは広島稲垣りつ子（稲垣ファミリーホーム）さん、大分大柳弘幸（大柳ホーム）さん、名古屋倉橋幸彦（くらちゃんハウス）さん、群馬前川知洋（ファミリーホーム上野）さん、北海道長谷川寛治（ファミリーホームはせがわ）の5名で、全国に散在するファミリーホームで構成することとなりました。

そのため延22回に及んだ委員会のほとんどがインターネットを用いたweb会議となり、また、その開催時間は子どもが寝てから、終わるのは翌日となることから、インターネットの利便性を実感するとともに、委員各位に多大なる負担をおかけしたことを大変申し訳なく思っております。

委員会ではまず検討項目の洗い出しからはじめ、次に情報発信の対象ごとに必要な機能を検討するとともに、アドバイザーとして参画して頂いた武井英貴さんを迎えて、リニューアルに必要な情報を収集しながら新たなホームページの構築を進めました。

ホームページのオープンを平成27年度総会と設定し、精力的に作業を進めた結果、なんとか5月21日に独自ドメインによる当協議会のホームページを開設することができました。

内容的には当初予定していた会員専用ページが未整備であるなど、まだまだ不十分なところ、不正確なところもありますが、今後の運用が積み重なることによってより良いものとなると思います。

今後、会員はもとより、社会的養護に関わる方、関心のある方、その他多くの方がこのホームページを訪れて頂くことにより、ファミリーホームへの的確な情報の提供が行われ、また広くファミリーホームへの関心や理解が深まり、ひいては家庭養護の推進が図られることを心より期待します。（長谷川寛治）

●ホームページのドメイン●

[<http://www.japan-familyhome.org/>]

◀掲載情報の流れ▶

①ブロックの活動・イベントのお知らせなどブロック内からの情報
ブロック理事⇒HP管理者（事務局）⇒掲載

②役員会・運営会議報告など協議会からの情報
事務局⇒役員回付⇒HP管理者（事務局）⇒掲載

③行政情報、関連情報など外部からの情報
情報取得者⇒事務局、役員など⇒役員回付⇒HP管理者（事務局）⇒掲載

(°Д°)
「ファミリーホームをうまく説明したい」
(´_´)
「何か困ったことを問いあわせたい」
(*^^)v
「昔の会報誌読みたいな」
(...)φメモメモ
「協議会って何やっているの?」
などの疑問は、この部分を

CLICK



3

は、児童を養育者の家庭に迎え入れて養育を行う家庭養育
ファミリーホーム協議会

ome Association

ファミリーホームとは | 協議会について | 活動内容 | 全国研究大会 | 会報誌 | お問い合わせ

Q サイト内検索

1



フリー写真を使用
本当は、FH皆さんの
写真の使いたか
ったのが本音。プ
ライバシーの問題
もあります。



ト蔵会長の所信表明です。
ぜひ、聴いてください!

2

日本ファミリーホーム協議会: 里親ファミリーホーム
japan-council-family-home.jimdo.com/ - キャッシュ
日本ファミリーホーム協議会は、小規模住居型児童養育事業を行
うファミリーホームと、それを支える人たちが集う会です。
日本ファミリーホーム協議会
www.japan-familyhome.org/ - キャッシュ
「ファミリーホーム」は、児童を養育者の家庭に迎え入れて養育を
する児童養育事業のことです。

協議会からのお知らせは、事務局で随時更新していきます。
掲載をしてもいい情報をしっかり精査します。時間をかけ、
協議会をなくしてはいけないものもありますので、ご了承のほ
どよろしくお願致します。

協議会からのお知らせ

お知らせ
【重要】「2024年度」... 通知事項を掲載しました。
【重要】「2024年度」... 通知事項を掲載しました。
【重要】「2024年度」... 通知事項を掲載しました。
【重要】「2024年度」... 通知事項を掲載しました。
【重要】「2024年度」... 通知事項を掲載しました。
【重要】「2024年度」... 通知事項を掲載しました。
【重要】「2024年度」... 通知事項を掲載しました。
【重要】「2024年度」... 通知事項を掲載しました。

最新情報

最新情報
「全国研究大会 (大分県)」
会場は...
「協議会のしおり」を拝見しました



全国大会の
申し込みは
こちらです

皆さんに配布したしおり
です。ここをクリックす
ると、協議会の仕組や、
会員サービス等一覧でき
ます。困ったときはしお
りを読みましょう!



ホームページを管理する方は、武井英貴氏
現在とある雑誌の編集を手掛け、福祉にも
精通。協議会のHPの作成においても、お忙
しい中アドバイザーとして委員会にも参加
してくださいました。
編集の私とは、大学の時の同期、良き友
人です。

HPにぜひ遊びに来
てください。
まっています!

各ブロック 活動の予定

☆ブロック活動(案)☆

北海道・・・7/11～12北海道FH研修会。1日目FH説明・発達障害の勉強
2日目キーアセット・親支援の勉強

東北・・・7/13仙台市22名参加で各ホームの問題点、意見の集約をする。

関東・・・来年度の全国大会の準備。ブロックで大会を準備する。全国大会に向けた研修会

東海・・・未定

近畿・・・2ヶ月に1回児相で会議をしている。CWに会議への出席依頼をしている。
関西の中での違いを精査したい。子ども達の交流の場を作りたい。

中国・・・中国と四国の連携強化のため懇親会を検討中。

九州・・・全国大会の保育の準備が大変。九州ブロックのFH協議会立ち上げ準備。
意見交換会を各県持ち回りで開催を検討中。

沖縄・・・毎月児相、里親支援専門相談員と定例会を開催。

定例会では、発達検査の結果の読み方の講習会等をしている。



日本ファミリーホーム協議会 会員のしおりについて

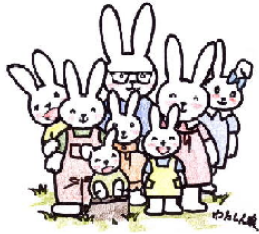
今年度より、日本ファミリーホーム協議会会員のしおりを作成し、6月に配布させていただきました。これは、会員の皆様が「会員になってよかった」と思ってもらえるよう役員会で取組をしました。ファミリーホームはまだ新しい制度。今後のファミリーホーム制度における未来もみなさま一丸となってソーシャルアクションをしていかななくてはなりません。しおりを通じて協議会の動きや活動内容を皆さんに理解していただきたいと思います。



協議会役員による 相談受付について

今回から相談窓口を担当している副会長の元藤大士です。相談受付の流れですが、日本ファミリーホーム協議会のホームページの「お問い合わせ」から役員メールに転送されることやメーリングリスト（休止予定）よりの直接メールもあるかと思います。具体的には、事務的なことは事務局へ回し「地域格差」の問題は各地域ブロックの役員さんに回答をお願いすることもあります。

実際担当をしてみると、返答に窮をすることばかりです。それだけ制度的には未熟な時期でもあり回答に時間がかかることをお許しください。今後は、皆さんからのお問い合わせを役員会や運営会議に反映させ、少しでも前進できることが私の役割なのかと思っています。



徳田副会長 退任のあいさつ



皆様 いかがお過ごしでしょうか？ きっと子どもたちとの刺激に満ちた毎日を送っておられる事と思います。ファミリーホームの『お父ちゃんお母ちゃん』は休む暇などありませんよネ。一つ山を越えたかと思つと次の山が顔を出す。そんな経験をされている方が日本中におられることでしょう。

でも 『しんどいから』という理由でやめられた方を私は知りません。私は「なんでこんな大変なことを？三六五日二四時間休みなしですよネ・・・」というようなことを尋ねられる度「確かに大変ですけど 『家族』ってそういうものでしょう！大家族、楽しいですよ。」と答えてきました。ファミリーホームは他では絶対に味わえないスペースで満ちていますよネ。笑いと涙 ハラハラとドキドキ 養育者も子どもに育てられ日に日に成長です。なんて素敵なん人生でしょう。人の育ちに寄り添うことは 最高にやりがいのある仕事ですネ。

さて、今 副会長として協議会に関わらせていただいた三年間を振り返って、他の役員の方々や全国の会員の方々に育てていただいた日々を思い返します。

「なぜ私が？」とよくわからない中 慣れない東京へ役員会で通うようになり 会議の場所がわからなくて迷子になってしまったこともありました。課題の多さに圧倒されたり 会員の方々の悩みや希望にこたえきれないものどかしさを感じたり 本当に手探りの3年間でしたが、皆様の励ましと家族の協力のおかげで何とか続ける事が出来たのだと思います。

三年前の愛知の大会では、本当に大勢の方々の熱意溢れる働きのおかげで、すばらしい経験をさせていただきました。愛知の家庭養護における、歴史的なターニングポイントになったと思います。色々な機会を通して日本中に熱い想いの仲間がいることを実感し、北海道から沖縄まで親戚を持てた気持ちになっています。

感謝でいっぱいです。

最後に、皆様にお願ひがあります。協議会の役員は他の会員の皆さんと同様に現場（家庭）を抱え、同じ悩みや思いを持った同胞です。これからの家庭養護のために全力で働いてくださっています。制度や時間の壁に心が折れそうになることもあるかと思いますが、どうか みんなで選んだ仲間を信じて暖かく見守ってください。同労者として貴重な助言と励ましを送っていただけたら役員も疲弊することなく「よし！頑張るぞ！」と歩を進めることが出来ることでしょう。私も役員にエールを送る側になったわけですから、大きな旗を振りたいたいと思います。次世代を担う方々も人生経験豊富な方々も皆さん手を繋ぎ、一つになって日本の家庭養護の明日に向かって進んでいきましょう。皆様にもまたお会いできる日を心から楽しみにしております。本当にありがとうございます。

平成27年度

第10回 ファミリーホーム 全国研究大会

九州・沖縄ブロック in 大分大会

家庭養護、知心剣



◆子ども達によりよい養育環境を
◆子ども達に安心して暮らす明日を
◆家庭養護の力こそ、社会的養護の核になるために

平成27年 8月22日(土) 13:00~

8月23日(日) ~15:10

会場 別府 亀の井ホテル(2F)

主催

日本ファミリーホーム協議会
大分県ファミリーホーム協議会
九州・沖縄ブロックファミリーホーム協議会(準)



【第1日】 8月22日(土)

◆記念講演 14:15~15:45



「笑って愛して一弱さを絆に」

講師 愛媛大学名誉教授・聖カタリナ大学教授
山本 万喜雄氏



地獄蒸し料理



名物とり天



地獄(温泉の吹き出し)



海浜砂場(砂温泉)

みんな、よろーちきちよくれ!
(みんな揃ってきてください)



第10回大分大会は、「子どもたちの心に少しでも近づけたら・・・」と、私たちが必要とする知識や情報、心のあり方を共に話し、より専門的な方々の意見をお聞きしたりする場としてあります。また大分県の先進的な取り組みとして“里親支援専門相談員”制度が動いています。ファミリーホームの皆様方をはじめとして、行政や社会的養護従事者の方々にも参加してもらいたいと思っています。なお温泉につかりながらでも裸の話ができるのが最高ですね。

お問い合わせ

大会事務局

〒879-0901 大分県杵築市大田石丸1094-2 大分県FH協議会 大柳弘幸

TEL・FAX 0978-52-2575 Mail mailto:kutuki.orachan1946@festa.ocn.ne.jp?subject=FH全国研究

お知らせ



第10回

ファミリーホーム全国研究大会

大分大会

8月22日から23日
別府亀の井ホテル



別府夜景



鶴見岳

☆第11回ファミリーホーム全国研究大会 開催地決定！！



日程 平成28年8月5日(金)～6日(土)
場所 横浜市健康福祉総合センター(桜木町駅前)

家族団欒

家族でブレイク！家族みんなで考えよう

「パパ、ママ紹介するね。
私の彼氏です」さて、どんな人？

おあいうえ
こかきくけ



答のわかったホームの方は

kurage97@yahoo.co.jp

倉橋まで

次回の会報にホーム名を

掲載させていただきます。

編集後記

発行までに時間がかかりましたが、会報を無事発送することができました。今まで、会報誌の名前が「みんなのひろば」となっておりましたが、ファミリーホームを周知していただくストレートに「ふぁみりーほーむ通信」とさせていただきます。この会報は、会員の皆様だけでなく、各行政機関にも配布するものです。ファミリーホームってなんだろう？と手に取ってもらえることを期待します。今までライター村田和木様に「おんぶにだっこ」の会報でした。今年度からは役員が編集をし発行します。家庭養護との両立において、至らない部分は多々ございますが、今後ともよろしく願い申し上げます。また会報やホームページに日本ファミリーホーム協議会の「ロゴ」なんかもできたら・・・と考えております。もしロゴ（ゆるキャラ的なイラストでもよいです）いい案がありましたら編集部倉橋幸彦まで、お願い申し上げます。（kurage97@yahoo.co.jp 愛知県東海市富木島町伏見3丁目21番地12）

なお、ご感想、記事の提案などございましたら、上記までよろしく願い申し上げます。それでは皆さん、楽しい夏休みを！そして全国大会でお会いしましょう（KY）

※カラーは初回のみ。気合を入れてみましたが、コスト的は・・・
ということで、次回は白黒で、ということでご了承ください。